

令和元年度第2回 西宮市都市計画審議会

【令和元年8月29日(木)午前10時から11時20分】

議 題	内 容
議案第1号	副会長の互選について【付議】
審議結果	町田委員を副会長に選出
主な質問等	○特になし
議案第2号	阪神間都市計画風致地区の変更(西宮市決定)について【付議】 (東六甲山風致地区)
審議結果	今後、本案の縦覧を行い、その結果、意見書の提出があった場合は再度審議することとし、意見書の提出が無ければ、本案について都市計画決定の手続きを進めることを承認する。
主な質問等	○ 風致地区を廃止する前提として景観地区で規制をすることのだが、大学敷地内の一部において、建築物の高さ制限を15mから20mに緩和する必要があったのか。 【当局回答】 シンボル景観である甲山の眺望を保全するために、中央広場空間及び中央広場に面する建築物について、現在の状態を保全する規制を設けるなど敷地の大幅な利用制限を行いつつ、大学機能を維持するために、建築物の壁面後退距離を強化した上で、一部で高さ制限を緩和するものである。
議案第3号	阪神間都市計画土地区画整理事業の決定(西宮市決定)について【付議】 (都市計画樋ノ口土地区画整理事業)
審議結果	今後、本案の縦覧を行い、その結果、意見書の提出があった場合は再度審議することとし、意見書の提出が無ければ、本案について都市計画決定の手続きを進めることを承認する。

<p>主 な 質 問 等</p>	<p>○ 今回整備されるのは一部であるが、都市計画道路甲子園段上線の整備に期待している。全線開通の目途は。</p> <p>【当局回答】 地域の根幹となる道路であるため、早期の整備が望ましいと考えている。 (仮称) 阪急武庫川新駅のアクセス道路となるため、今後整備手法も含め検討する。</p> <p>○ 土地区画整理準備組合の設立の状況は。</p> <p>【当局回答】 8月25日にまちづくり協議会から準備組合に移行している。</p>
<p>報 告 第 1 号</p>	<p>名神湾岸連絡線の都市計画（素案）について【報告】</p>
<p>主 な 質 問 等</p>	<p>○ 名神湾岸連絡線の整備効果として、阪神高速3号神戸線、国道43号の渋滞緩和が期待されるとあったが、市内で頻繁に渋滞が発生している路線（国道171号、建石線等）は全て緩和されるのか。</p> <p>また、国道43号以南の地域は大型車の交通量が多い。名神湾岸連絡線ができることによって、一般道を通る大型車は抑制される見通しか。</p> <p>【当局回答】 名神湾岸連絡線の整備により、国道43号以南の交通量が減少し、渋滞が緩和されると考えている。というのも、阪神高速5号湾岸線へのアクセス道路である札場筋線、今津東線、小曾根線の交通量が名神湾岸連絡線に転換されるからである。 また、大型車の交通量についても減少すると考えている。 国道43号より北側の路線への影響については、把握していない。</p> <p>○ 素案の説明会について、9月中旬から下旬にかけて開催するとの説明であったが、地元説明会の対象エリアはどこか。また、参加できるのは市民のみか。</p> <p>素案の説明会の後、10月下旬に都市計画審議会が開催されるが、その時には、説明会での意見について報告するのか。</p>

	<p>【当局回答】</p> <p>説明会は、陸地側と西宮浜で平日・休日の1回ずつ開催する。対象エリアは決めていない。また、市民に限らず誰でも参加できる。</p> <p>説明会での意見については、10月下旬の都市計画審議会で報告する。</p>
<p>報告第2号</p>	<p>名神湾岸連絡線に関連する都市計画道路の変更について【報告】 (浜手幹線ほか3路線)</p>
<p>主な質問等</p>	<p>○ 浜甲子園線は「浜甲子園鳥獣保護区」と近接して計画されており、地域住民にとって長年の懸案事項であった。それが廃止される見通しとなったことは喜ばしいことである。(意見)</p> <p>○ 浜甲子園線の海上区間は廃止すべきではない。甲子園浜には公共施設用地があり、将来、公共施設が整備されれば、容易にアクセスが可能となる。廃止しなくても可能性を残しておいた方が良いと考えるがいかがか。橋の脆弱性についても昨年9月の台風による事故で十分認識しているのではないか。</p> <p>【当局回答】</p> <p>名神湾岸連絡線の整備によって臨海部への高規格の代替路線ができ、臨海部と内陸部の連携が強化される。また、名神湾岸連絡線ができ、かつ、浜甲子園線の海上区間が無い場合の交通量推計を行ったところ、臨海部のアクセス道路(札場筋線、今津東線、小曾根線)の交通量は、現状よりも3割程度減少することから、当該区間の必要性は低い。更に、都市計画道路の長期未着手の区間は、適宜見直しを行い、必要性の低い路線は廃止する方針である。</p> <p>○ 浜甲子園線の海上区間については可能性を残してほしい。この都市計画道路を廃止するメリット・デメリットは。</p> <p>【当局回答】</p> <p>都市計画道路を決める際には将来交通量推計を行い、それを交通処理するために必要な道路ネットワークを決める。名神湾岸連絡線の整備により、名神高速道路、阪神高速3号神戸線と阪神高速5号湾岸線を結ぶ交通量を札場筋線、今津東線、小曾根</p>

	<p>線で十分処理できる見通しが立ったこと、かつ、通過交通である大型車の交通量を削減できる見通しが立ったことから、浜甲子園線の必要性は低くなったため廃止する。</p> <p>○ 新しく道路を整備する場合には利便性も考えるが、地域の環境についても考えるべきではないか。（意見）</p>
報告第3号	都市再開発方針等の見直しについて【報告】
主な質問等	○意見等なし